

株式会社ウィルオブ・ワーク

入社はゴールでなくスタート— 外国人の定着・活躍支援のエキスパート

この度、日本給食サービス協会に入会させて頂きました株式会社ウィルオブ・ワークと申します。会員の皆様ならびに協賛会社の皆様、これから何卒宜しくお願いいたします。

外国人雇用支援サービスに携わり10年—

ウィルオブ・ワークは東証プライム市場上場企業ウィルグループのグループ会社です。国内外の人材問わず、販売、コールセンター、介護、製造、ITなどの領域において、人材派遣・人材紹介事業・業務請負などサービスを幅広く提供しております。

2015年当初、製造、介護分野の外国人派遣から始まり、10年間外国人雇用支援事業を行って参りました。成功事例だけでなく、失敗事例も多く経験し、トラブル抑止や対応ノウハウも多く蓄積、これまで5000名以上の外国人雇用支援を行って参りました。

入社はゴールでなくスタート 定着・活躍支援に特化したサービス運営—

我々は人材を紹介し入社頂く事をゴールとせず、入社はスタートだと考えております。給食事業や外食業などの企業様において、外国人を雇ったがトラブルが多い、日本人と馴染めない、外国人に苦手意識があるなど、入社以降に「定着」「活躍」の面でご不安を抱える企業様に多く出会いました。

そのため弊社では外国人社員による母国語支援、入社時からのe-learning学習促進、特定技能2号対策講座など定着、活躍にフォーカスしたサービスをご提供し、2024年だけで4社様から登録支援機関の切り替えオファーを頂いております。

支援した外国人27名が国家資格「介護福祉士」に合格—

外国人の方々はいつかは家族を日本に呼んで一緒に暮らしたいという夢を持っています。

そのため、活躍することは、会社の戦力になるだけでなく、外国人本人にとっても将来の夢を叶える道でもあります。弊社はその夢を叶えるべく、入社後支援の一環としての国家資格の学習支援、学習状況の常時把握、モチベーション管理を行い、これまでに27名の外国人が国家資格の介護福祉士を取得され、家族を日本に呼ぶ権利を手に入れる事に成功しています。

株式会社ウィルオブ・ワーク

〒160-0022 東京都新宿区新宿三丁目1番24号 京王新宿三丁目ビル3階
TEL 03-5312-6311



ウィルオブ・ワークが就労支援する特定技能外国人27名が「介護福祉士」国家試験に合格！

～在留資格「介護」にビザを切り替え、日本国内で永続的に介護職として就労が可能に～

総合人材サービスの株式会社ウィルオブ・ワーク（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：村上 秀夫）が登録支援機関として就労支援している、介護福祉施設に勤務するベトナムおよびミャンマー出身の特定技能外国人27名（東京都6名/大阪府3名/神奈川県12名/千葉県2名/愛知県・三重県・埼玉県・岡山県1名ずつ）が、本年1月に実施された第36回介護福祉士国家試験に合格し、日本で介護福祉士として働くことを許可する在留資格「介護」を取得しました。当社が就労支援する受験者の合格率は81.8%で、厚生労働省が発表したEPA外国人介護福祉士候補者の合格率（43.8%）に対しておよそ2倍の水準となりました。



介護福祉士に合格した外国人介護士
タツ・タツ・モー・ミヤジマ
(社会福祉法人東京衛生会 所属)



実務研修を受講する外国人介護士の様子（2023年）